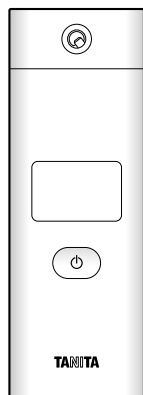


取扱説明書 保証書付

タニタ アルコール検知器 ALBLO アルブロ FC-810



※本書に記載されているイラストはイメージです。

もくじ

本器について

- 使用目的に関するご注意.....2
- 安全上のご注意.....2
- 使用上のご注意.....4

準備する

- 各部の名称／付属品.....7
- センサーカートリッジのセット.....9
- 電池を入れる／交換する.....10

使いかた

- 測定する.....11
- センサーカートリッジの交換.....16

必要なとき

- 故障かな？.....18
- 仕様.....21

本器について

準備する

使いかた

必要なとき

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよく読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

使用目的に関するご注意

⚠ 警告



禁止

道路交通法第65条第1項には、「何人も、酒気を帯びて車両などを運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本器の測定データは飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行ってよいか否かの判断に対して、本器の製造者、および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

⚠ 注意



必ず守る

- 本器はセンサーの特性上、センサー使用日数が12カ月目を超える、またはセンサー使用時間が累計約250分を超えた場合は、精度の保証ができません。ご使用をやめてください。(※P.16)
- 使用後はセンサー部においやホコリが付着するような場所に長期間放置されるとセンサーが感度低下する可能性がありますので、付属のチェック式PE袋に入れて保管してください。

安全上のご注意


本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくお使いください。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。	注意	この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
禁止	してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る	「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本器を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。	お知らせ	本器の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。


安全上のご注意

取り扱いについて

⚠ 警告


 禁止	<ul style="list-style-type: none">● ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら、直ちに使用を中止する。<ul style="list-style-type: none">▶ 異常があるままご使用されると、けがをするおそれや正しく測定できないおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 分解や改造は絶対にしない。<ul style="list-style-type: none">▶ センサーには酸性の材料が使われていますので、けがまたは目に入ると失明するおそれがあります。万が一付着した場合、直ちに付着部分を多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
	<ul style="list-style-type: none">● 本器を子どもの手の届く場所に置かない。<ul style="list-style-type: none">▶ 付属のマウスピースなどを誤飲してけがをするおそれがあります。万が一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
	<ul style="list-style-type: none">● 本器や電池を加熱しない。<ul style="list-style-type: none">▶ 本器の変形や電池の発火によりけがや火災のおそれがあります。

⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない。<ul style="list-style-type: none">▶ 液漏れや発熱、破裂のおそれがあり、本器の故障、けがなどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電池を入れるときは、極性 (⊕ ⊖) の方向を間違わない。<ul style="list-style-type: none">▶ 液漏れなどで、床などを汚損するおそれがあります。長時間ご使用にならない場合は、電池を本器から取り外してください。

測定について


⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 車両の運転や機械操作の最中に測定しない。<ul style="list-style-type: none">▶ 注意散漫になり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。自動車などの運転中に本器を使用したことに起因する事故に対して、本器の製造者および販売に携わる関係者は一切の責任は負いません。
	<ul style="list-style-type: none">● 複数の人で一つのマウスピースを使い回さない。<ul style="list-style-type: none">▶ 感染症のおそれがあります。本器を複数の方が使用する場合には、それぞれの人が必ず自分のマウスピースを使用してください。

使用上のご注意


取り扱いについて

⚠ 注意

 禁止	● 充電式の電池を使用しない ▶ 公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作するおそれがあります。必ず指定の電池を使用してください。
	● 10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用する。 ▶ 正しい測定ができない場合があります。
	● 過度の衝撃や振動を与えない。 ▶ 故障するおそれがあります。

保管について

⚠ 注意

 必ず守る	● チャック式PE袋に入れて保管してください。また、次のようなところには絶対に保管しないでください。 ▶ 故障するおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none">・ 芳香剤、たばこ、スプレーなどのにおいの強いところ。・ 直射日光の当たるところ。・ 暖房器具に近いところ。・ 温度や湿度の変化の大きいところ。・ 保管条件範囲外のところ。(車内などは温度が高くなり、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。)・ 湿度が高いところ、または水のかかるようなところ。・ 湿度の低いところ。・ ほこりが発生しやすいところ。・ トイレ内やトイレの近くなど、アンモニアの影響があるところ。
	● 本体とセンサーカートリッジは接続した状態で保管してください。 ▶ 故障のおそれがあります。
	● アルコールを含む除菌剤などの近くに本器を置かないでください。 ▶ 検査時にアルコールを検知した数値を表示したり、数値がゼロに戻りなくなったりするおそれがあります。
	● 本器にマウスピースを取り付けた状態では保管しないでください。 ▶ においや水滴によりセンサーが故障するおそれがあります。

お手入れについて

⚠ 注意



必ず守る

本器

- 本器の水洗いは絶対にしない。
 - ▶ 故障するおそれがあります。
- 本器の汚れは水で湿らせ固く絞った柔らかい布で拭いてください。
 - ▶ 清掃に熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
 - ▶ 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼすおそれがあります。

マウスピース

- ご使用いただく前にマウスピースに亀裂などの異常がないか確認してください。
 - ▶ 異常がある場合、正しく測定できないおそれがあります。
- マウスピースが汚れたときは、水洗いして、よく乾かしてください。
 - ▶ 熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
 - ▶ 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼすおそれがあります。

測定について

⚠ 注意



禁止

- 測定のとときにマウスピースをくわえたまま、息を吸い込まない。
 - ▶ 誤って吸い込むと、故障したり、けがをするおそれがあります。
- 測定のとときはセンサーカートリッジの吹き抜け口をふさがしないでください。
 - ▶ 故障したり、正しい測定ができなくなるおそれがあります。
- アルコールを含む除菌剤などの近くで測定しないでください。
 - ▶ 故障したり、正しい測定ができなくなるおそれがあります。
- 唾液や水などがセンサー内部に入らないように注意する。
 - ▶ センサーカートリッジの吹き込み口が濡れているときは、綿棒などでふき取ってください。故障するおそれがあります。
 - ▶ 濡れた手で扱わないでください。
- 他の通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない。
 - ▶ 本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。
 - ▶ 電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。

使用上のご注意 (つづき)

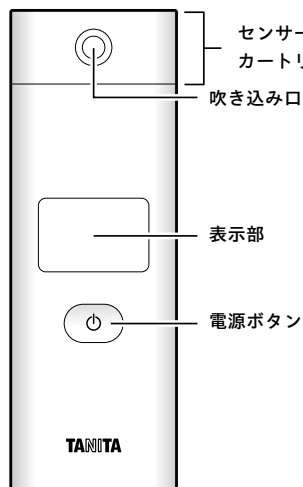
⚠ 注意



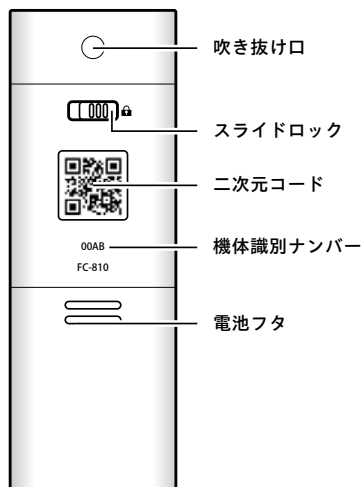
- マウスピースに強いにおいや汚れがある場合は新しいものに交換する。
 - ▶ においや汚れが付着している場合、正しく測定できないおそれがあります。
- 食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定しない。
 - ▶ 本器は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだものやにおいの強いものを口にしたら、センサーが反応することがあります。
うがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。
- 手指消毒した直後に測定しない。
 - ▶ 手指消毒液は非常に高濃度のアルコールを含んでいるため、手指に残留したアルコールにセンサーが反応することがあります。
手指を十分に乾燥させてから測定してください。
- 無線機器の使用が禁止された区域内で使用しない。
 - ▶ 機器類の誤作動による重大な事故の原因になるおそれがあります。
- 本器には、電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。海外でのご使用になると罰せられることがあるため、日本国内でのご使用ください。
 - ▶ 本器の Bluetooth® 通信機能は、日本国内規格に準拠し認証を取得しています。
一部の国/地域では Bluetooth 通信機能の使用が制限されます。

各部の名称／付属品

表面

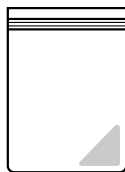
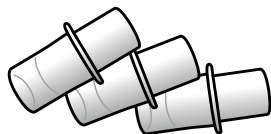


裏面



付属品

- 取扱説明書（本書）保証書付
- お試用電池（単4形アルカリ乾電池（LR03）× 2本）
- センサーカートリッジ
- チャック式PE袋（本体梱包）
- マウスピース×3個

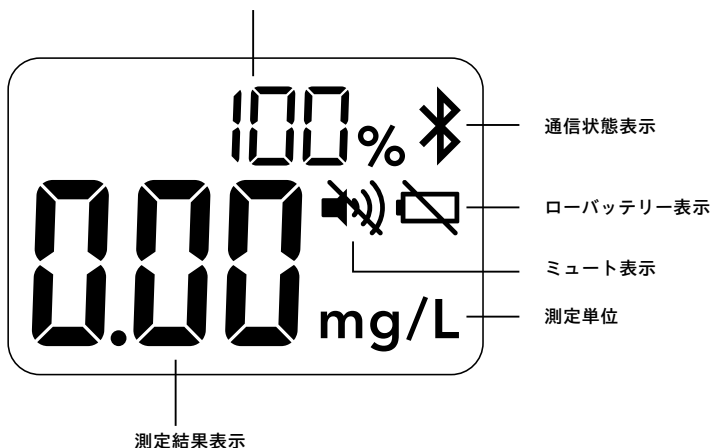


※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室（裏表紙参照）までご連絡ください。
※交換用の付属品はセンサーカートリッジFC-800SとマウスピースHC-21MPをご利用いただけます。

各部の名称／付属品 (つづき)

表示部

サイン表示、またはセンサー使用時間の残りを (%) で表示



お知らせ

- アプリの「ミュート設定」で「ON」を選択すると、「ミュート」マークが表示され、ブザーがオフになります。

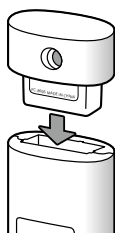
センサーカートリッジのセット

センサーカートリッジをセットする

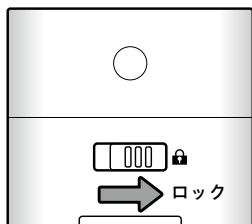
お願い

使用開始
期限 20XX年XX月

センサーは使用開始から12カ月、または累計約250分使用できますが、センサー使用開始期限を超過すると、センサーの使用日数が短くなり、センサー寿命のお知らせが正しく表示されません。必ずパッケージに記載されている使用開始期限までに使用を開始してください。



1. センサーカートリッジを図のように本体に差し込みます。
 - センサーカートリッジを袋から取り出して、下側の保護カバーを外してください。

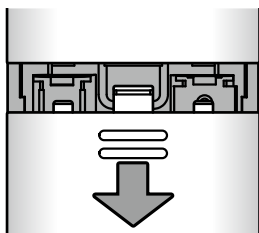


2. センサーカートリッジと本体の隙間がなくなるまで、しっかりと押し込みながら、本体裏面のスライドロックをロックしてください。

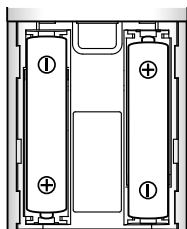
お願い

- センサーカートリッジの底面、本体の差し込み口にあるコネクタやチューブホルダーに触れたり、指などを入れたりしないでください。故障のおそれがあります。
- センサーカートリッジを取り付けたら、必ずスライドロックをロックしてください。ロックをしないままご使用になると、故障のおそれがあります。
- センサーカートリッジを取り付けたら、本体のチャック式PE袋に入れて保管してください。
- ●センサーカートリッジの交換月を「センサーカートリッジ管理シート」に記録しておくと、次回交換時期の目安になります。(※P.22)

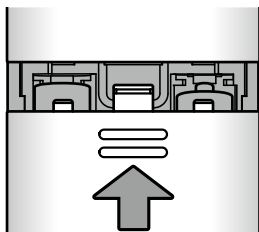
電池を入れる／交換する



1. 裏面の電池フタを矢印の方向にスライドしてください。



2. ⊕・⊖を間違えないように電池を入れてください。



3. 左図の位置に電池フタを取り付け、突き当たるまで(カチッと音がするまで)押し込んでください。

お知らせ

Lo

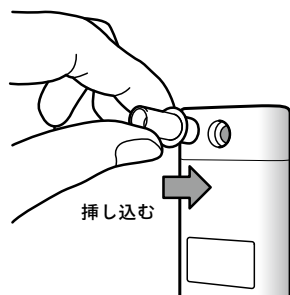


画面に「Lo」マークが表示されたら、電池が消耗しています。新しい単4形アルカリ乾電池(2本)と交換してください。

- 公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤作動や故障のおそれがあります。指定の電池をご使用ください。
- 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。
- 使用済み電池は、自治体の指示に従って処分してください。
- 付属の「お試用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
- 電池の寿命は約6カ月です。(1日4回測定した場合) ※ご使用条件により異なります。

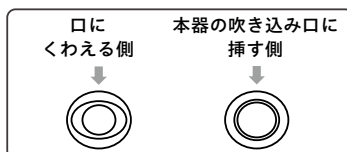
測定する

マウスピースの取り付け



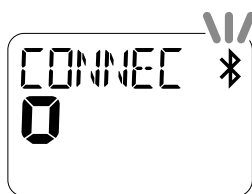
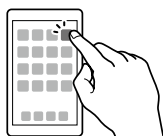
1. センサーカートリッジにマウスピースを取り付けます。

マウスピースの見かた



- 先端が突き当たるまで、しっかり奥まで差し込んでください。

通信接続



1. アプリを起動します。
2. アプリの指示に従って電源ボタンを押して、通信接続を開始します。
「CONNEC (T)」が表示され、通信状態表示マークが点滅します。
 - 二次元コードの読み取りがうまくいかない場合は、アプリに表示された4桁の機体識別ナンバーを選択します。
(☞ P.7)
アプリの指示に従って、接続を行ってください。

お願い

- マウスピースが汚れたときは、水洗いしてよく乾かしてください。
- 複数人で一つのマウスピースを使いまわさないでください。

お知らせ

ERROR
00

- センサーカートリッジが正しくセットされていないと「ERROR 00」になり、自動で電源が切れます。
いったん電池を取り外し、センサーカートリッジを取り外して、正しく接続しなおしてください。

測定する (つづき)

お知らせ

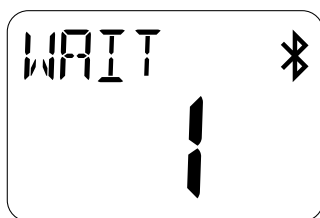


ERROR
18

通信が接続できない場合は「ERROR 18」が表示され、自動で電源が切れます。

本器と接続対象の機器を通信圏内 (5m以内) に置いてください。
周囲にBluetooth通信の障害になるものはありませんか。障害物を遠ざけてしばらくお待ちください。

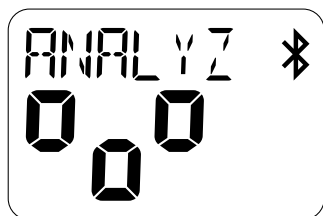
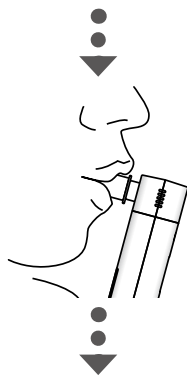
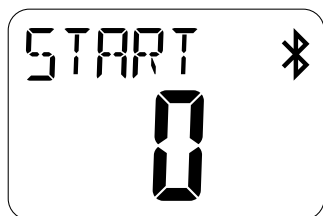
- 電源ボタンを2秒以上長押しすると、通信OFFモードで測定を開始します。



3. 「WAIT」が表示されているときは、測定準備中です。カウントダウンが終わるまでしばらくお待ちください。

- 通信接続が完了すると通信状態表示マークが点灯します。
- 測定を中断するときは、もう一度電源ボタンを押してください。

測定開始



4. 「START」が表示され、ビビと音がしたら、マウスピースを口にくわえ、息を吹き込みます。

- 吹き込みを検知すると、「BLOW」が表示され、「ビー」とブザーが鳴ります。音が鳴りやむまで息を止めないでください。約4秒間です。
- 「カチッ」と音がしたら吹き込みをやめ、マウスピースから口を離してください。
- 吹き込み検知しないまま、10秒以上時間がたつと、ビビビビとブザーが鳴り、「ERROR 01 (吹き込みエラー)」になり、自動で電源が切れます。



- 吹き込みを途中でやめると、ビビビビとブザーが鳴り、「ERROR 02 (吹き込み中断エラー)」になり、自動で電源が切れます。

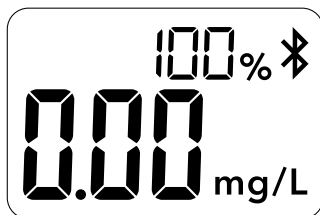


5. 「ANALYZ (E)」が表示され、解析を开始します。

- 連続測定したときや測定濃度により、解析時間が長くなる場合があります。

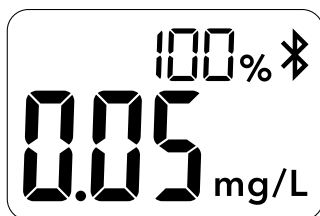
測定する (つづき)

測定結果

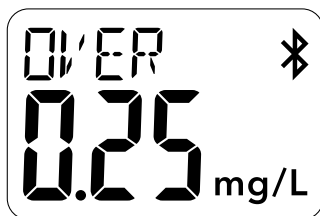


6. ピピッとブザーが鳴り、測定結果とセンサー使用時間の残り (%) が表示されます。

アルコールが検知されなかった場合
0.00mg/Lが表示されます。



アルコールが検知された場合
アルコール濃度が表示されます。



アルコール濃度が上限を超えた場合、センサー使用時間の残り (%) が表示された後、「0.25mg/L OVER」が表示されます。

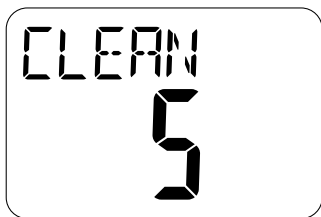
お知らせ



センサー使用時間の残り (%) を確認してください。数値が少なくなったら、センサー寿命が近づいています。
新しいセンサーをご用意してください。

お知らせ

- 測定結果を約10秒表示後、または測定結果表示中に電源ボタンを押すとセンサークリーニングに移行します。



7. 「CLEAN」が表示され、センサークリーニングを開始します。

- 数字はクリーニング残り時間(秒)です。
カウントダウンが終了すると、自動で電源が切れます。

クリーニングについて

連続測定、高濃度測定を行った場合は本器、マウスピースにガスが残ることがあります。

- ・ 連続10回以上測定した場合
- ・ 高濃度測定を行った場合

マウスピースを外し、本器を数回振ってガスを取り除いてください。

お知らせ

- 以下の条件によってカウントダウンの時間が異なります。
 - ▶ 測定結果が0.00mg/L～0.25mg/L未満の場合は5秒
測定結果0.25mg/L以上の場合は約25秒間～約175秒間になります。
- 測定終了後の呼気が残っていると、アルコール検出されてしまう場合があります、正確な測定ができません。

お願い

測定が終了したら、マウスピースを取り外して、チャック式PE袋に保管してください。

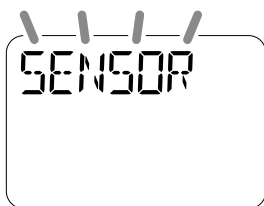
マウスピースが汚れたら水洗いして、よく乾かし清潔に保管してください。

センサーカートリッジの吹き込み口 (P.7) やマウスピースが濡れているときは、綿棒などでふき取ってください。

センサーカートリッジの交換

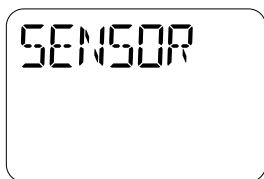
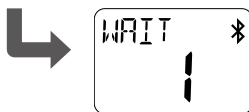
お願い

本器はセンサーの特性上、センサー使用日数が12カ月目を超える、またはセンサー使用時間が累計約250分を超えた場合は、精度の保証ができなくなります。ご使用をやめてください。新しいセンサーカートリッジFC-800S（別売り）と交換してください。



センサー寿命が近づいている時期のお知らせ

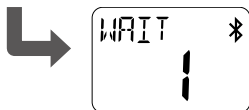
センサー使用日数が10カ月目を超える、またはセンサー使用時間が累計約225分以上になると、測定準備中（「WAIT」）の表示の前に「SENSOR」が点滅します。



センサーカートリッジの交換のお知らせ

センサー使用日数が11カ月目を超える、またはセンサー使用時間が累計約250分以上になると、測定準備中（「WAIT」）の表示の前に「SENSOR」が3秒間点灯します。新しいセンサーカートリッジに交換してください。

- センサー使用時間が累計約250分になると、センサー使用時間の残りが「0%」になります。「0%」を過ぎたセンサーは精度の保証はできません。



お知らせ

ERROR
05

ERROR
12

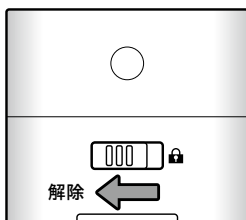
センサー使用日数を過ぎる、または使用時間を超えると、ピピピピとブザーが鳴り、「ERROR 05」、「ERROR 12」になり、自動で電源が切れます。

お早目に交換してください。

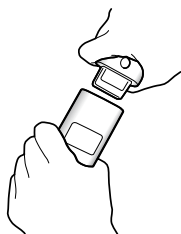
お願い

電池を取り外し、本器からセンサーカートリッジを取り外して、新しいセンサーカートリッジと交換してください。

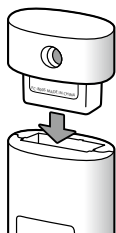
- センサーカートリッジの底面、本体の差し込み口にあるコネクタやチューブホルダーに触れたり、指などを入れたりしないでください。故障のおそれがあります。



1. マウスピースを外し、本体裏面のスライドロックを図の方向に解除します。



2. センサーカートリッジをしっかり握って、本体から引き抜きます。



3. 新しいセンサーカートリッジを、図のように本体に差し込み、スライドロックをロックします。(※P.9)







お知らせ

- 取り外したセンサーカートリッジは、自治体の指示に従って処分してください。
- センサーカートリッジの交換月を「センサーカートリッジ管理シート」に記録しておくと、次回交換時期の目安になります。(※P.22)

故障かな？



現象	ご確認ください
測定結果が変動する 高めに出る場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 口の中にアルコール成分が残っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 水でうがいをして再度測定してください。 ● 食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 水でうがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。 ● 本器に強いにおいがみついていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 本器を数回振ってにおいを取り除いてください。 ● においがある場所で測定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 場所を変えて測定してください。 ● マウスピースにおいがみついていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ マウスピースを水洗いし、よく乾かしてから測定してください。または新品と交換してください。 ● 『クリーニングについて』をご確認ください。(P.15)
測定結果が変動する 低めに出る場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 約4秒間、きちんと息を吹き込みましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 息を吹き込むときは、約4秒間しっかりと吹き込んでください。 ● マウスピースがセンサーカートリッジにしっかり奥までセットされていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ マウスピースをもう一度しっかりと奥まで差し込んでから測定してください。 ● 風のある場所で測定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 場所を変えて測定してください。 ● 『クリーニングについて』をご確認ください。(P.15)
飲酒していないのに アルコール濃度の数値 が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 水でうがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。 ● においがある場所で測定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 場所を変えて測定してください。 ● 本器やマウスピースの内部にお酒のおいが残っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 本器を数回振ってにおいを取り除いてください。 ▶ マウスピースを水洗いし、よく乾かしてから測定してください。または新品と交換してください。 ● 『クリーニングについて』をご確認ください。(P.15) ● 複数人で測定して、全員数値表示する場合は、本器内部にアルコールが残っていると想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 場所を変えて半日ほど本器を保管してください。

※症状が改善されない場合、または上記以外の不明な症状が出た場合は弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)にお問い合わせください。

現象	ご確認ください
ブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● ブザーのミュート設定がONになっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ アプリケーションのミュート設定をOFFにしてください。 (<small>※P.8</small>)
電源ボタンを押しても何も表示されない またはすぐに消えてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新しい電池と交換してください。 ● 電池が逆に入っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 電池を正しく取り付けてください。 ● 電池の電極にゴミやほこりが付いていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 電極のゴミやほこりを取り除いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● センサーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。いったん電池を取り外し、センサーカートリッジを取り外して、正しく接続しなおしてください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗しています。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新しい電池と交換してください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹き込みが表示されたら10秒以内に息を吹き込みましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 吹き込みが表示されてから10秒以内に息を吹き込んでください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹き込みが不足していたり、吹き込みを中断していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 約4秒間息を吹き込んでください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● センサー使用日数を過ぎています。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新しいセンサーカートリッジと交換してください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● センサー使用時間を過ぎています。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新しいセンサーカートリッジと交換してください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。

※症状が改善されない場合、または上記以外の不明な症状が出た場合は弊社お客様サービス相談室（裏表紙参照）にお問い合わせください。

故障かな？（つづき）

現象	ご確認ください
	<ul style="list-style-type: none">● 通信の状態に異常があります。<ul style="list-style-type: none">▶ 本器と接続対象の機器を通信圏内（5m以内）に置いてください。周囲にBluetooth通信の障害になるものはありませんか。障害物を遠ざけてください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
	<ul style="list-style-type: none">● システムエラーです。<ul style="list-style-type: none">▶ 電池を入れ直してください。▶ 場所を変えて測定してください。 電子レンジやワイヤレス機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。▶ 改善されない場合は故障の可能性があります。 タニタサービスセンターにお問い合わせください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。
  	<ul style="list-style-type: none">● システムエラーです。<ul style="list-style-type: none">▶ 電池を入れ直してください。▶ 改善されない場合は故障の可能性があります。 タニタサービスセンターにお問い合わせください。 ※電源ボタンを押すとブザーが止まります。

※症状が改善されない場合、または上記以外の不明な症状が出た場合は弊社お客様サービス相談室またはタニタサービスセンター（裏表紙参照）にお問い合わせください。

仕様

検知方式	燃料電池センサー	
センサー寿命	センサー使用日数が12カ月目を超える* ¹ 、またはセンサー使用時間が累計約250分* ² になるまで（どちらか早い方）	
呼気中アルコール濃度測定範囲	0.00～0.25mg/L 0.01mg/L 単位 (0.05mg/L 未満は0.00mg/L 表示)	
電源	DC3V 単4形アルカリ乾電池 (LR03) × 2本	
使用条件	温度範囲	5～35℃
	湿度範囲	30～80%（結露なきこと）
保管条件	温度範囲	0～40℃
	湿度範囲	10～90%（結露なきこと）
通信方式	Bluetooth® Low Energy technology	
寸法、質量	約 幅45×高さ130×奥行25mm、約107g（本体：約 幅45×高さ110×奥行25mm、約93g、センサーカートリッジ：約 幅45×高さ40×奥行25mm、約14g）※乾電池含む	
主な材質	ABS、PMMA、PP	
主な付属品	センサーカートリッジ、取扱説明書（保証書付）、お試し用電池（単4形アルカリ乾電池 (LR03) × 2本）、マウスピース × 3本、チャック式PE袋（本体梱包）	

*1 センサー使用日数の経過月とは、使用開始日の翌月を1カ月目としています。

*2 約1500回の測定に相当しますが、0.05mg/L以上の呼気測定を続けた場合、センサー使用時間の残りが少なくなります。

※Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、株式会社タニタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

※本器には、電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。海外でご使用になると罰せられることがあるため、日本国内でご使用ください。

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

センサーカートリッジ管理シート

アルコール検知器を最初にご購入いただき、センサーカートリッジを取り付けて使用開始するとき、またセンサーカートリッジを交換するときは、使用を開始した月をシートに記録して、次回交換月の目安にしてください。

センサーカートリッジは必ずFC-800Sをご使用ください。

本体

お買い上げ日	年	月	日
--------	---	---	---

センサーカートリッジ

年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換
年	月開始	～	年	月交換

保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

品 名	アルコール検知器 FC-810		
保証期間	本体 お買い上げ日より1年		
	お買い上げ日	年	月 日
お客様	お名前または会社名 様		
	ご住所		
	電話 ()		
	部署名またはご担当者署名		
販売店	所在地・店名		
	電話 () 印		

■ 無料修理規定

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
3. ご贈答品などで保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ロ. お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ハ. 付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - ホ. 保証書の提示がない場合
 - ヘ. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **TANITA**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問
い合
わせ先

フリーダイヤル  **0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル  **0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀内字下田茂木添28-1

修 理

0187-66-2168

受付時間 / 8:00～17:00 (祝日を除く月～金)